

都市計画道路競馬場高丸線整備事業の概要、進捗（用地買収等内容を含む）

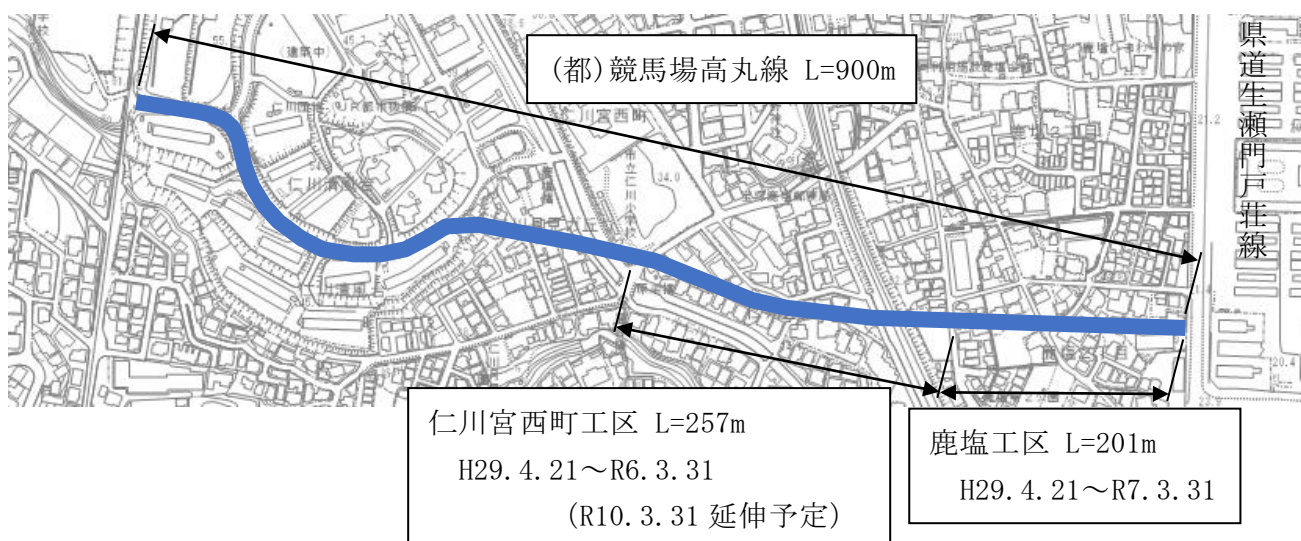
都市安全部 道路建設課

1 事業概要

都市計画道路競馬場高丸線の周辺地区は、細街路しかなく、通過交通が多いため、歩行者、自転車、自動車等にとって大変危険な状況である。特に仁川小学校の通学路になっている道路も同様であり、非常に問題となっている。また、南北に阪急今津線が通っており、横断できる箇所も狭隘な踏切、高さ制限のある立体交差と地域の分断が生じている状況である。

そのため、狭隘な生活道路の解消に伴う日常の利便性の向上、通学路として利用される安全な歩行者動線の確保のほか、緊急時の活動経路の整備による防災性の向上を図り、災害に強いまちづくりを目指して本事業を行っている。

当該道路は、全体延長のうち平成 29 年 4 月 21 日に阪神間都市計画道路事業として、鹿塩工区及び仁川宮西町工区の事業認可を受け、標準幅員 14m の補助幹線道路の整備を進めている。



2 進捗状況

事業認可後、大気汚染や騒音などの環境影響調査、地質や地下水調査を行うとともに、用地測量や物件調査などを行いながら事業用地取得を進めている。事業用地取得率は、令和 3 年 5 月末現在、事業用地面積あたり以下のとおりである。

工区	取得率	取得率（市土地開発公社 取得分を含む）
鹿塩工区	2%	12%
仁川宮西町工区	69%	93%

今後は、鹿塩工区の事業用地取得にこれまで以上に取り組むとともに、仁川宮西町工区の取得率が高いことから、昨年度より同工区の道路詳細設計（阪急今津線立体交差部は除く）に着手しており、来年度からの工事着手を目指している。

本年度は、引き続き事業用地取得に取り組むため、6月補正において骨格予算の物件調査等業務委託の一部に関する歳入及び歳出を除く、本年度執行予定の残業務費に対して肉付け予算化する。補正額の内訳及び内容は以下のとおりである。

(単位：千円)

	費目	現計予算額	補正後予算額	補正額
歳入	社会資本総合交付金	7,900	163,600	155,700
	街路整備事業債	7,100	147,200	140,100
歳出	手数料（土地鑑定）	0	200	200
	物件調査等業務委託料	15,800	20,800	5,000
	事業用地維持管理等工事費	0	2,000	2,000
	用地買収費	0	369,200	369,200
	事業用地買収に伴う補償費	0	4,000	4,000

事項	限度額
用地補償費（債務負担行為）	688,600

歳入については、以下の歳出に伴う交付金及び事業債を増額する。

歳出については、事業用地取得のための土地鑑定手数料、物件調査等業務委託料、用地買収費及び補償費の増額、また取得した事業用地管理のための維持管理（立入防止柵設置）工事費の増額を行う。

なお、用地補償費については、関係権利者との交渉次第によって国から配分された交付金以上の事業執行が伴うため、別途、債務負担行為を設定し事業進捗を図る目的で補正対応するものである。